



丸木記念福祉 メディカルセンター



◆地域包括ケア病棟を開設（病院長 棚橋 紀夫）

超高齢社会において、医療・介護を必要とする人々が激増しており、病院の機能分化や診療所との連携だけでは対応が難しく、在宅医療を円滑に機能させることが必須となりました。

高齢者の方々が可能な限り、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることが出来るよう地域包括ケアシステムの構築が重要となります。

丸木記念福祉メディカルセンターでは、平成29年10月に「くらしワンストップ MORO HAPPINESS 館」を開設致しました。在宅療養支援診療所、在宅医療相談室、地域包括支援センター等の多様な機能を一元的に提供し、地域の診療所や訪問看護との連携を深め、在宅支援体制に力を入れております。

そして、この度令和元年10月1日、地域包括ケア病棟（50床）を開設致しました。病棟機能を加えることで、なお一層、地域の医療・介護施設との連携が深まり、地域包括ケアシステムの中心的役割を果たしていくことが可能となります。

今後も患者中心主義を貫き、ご利用者様やご家族様に満足していただけることを目標に、医療と福祉の融合した理想郷の実現を目指して努力して参ります。

◆地域包括ケア病棟について 機能と対象

地域包括ケア病棟は、急性期治療後の継続加療・帰宅支援を行うほか、在宅・施設の患者様の病状悪化時に対応し、安定した療養生活を支援する病棟です。医療と介護の切れ目のない連携の橋渡しを担い、医療と福祉の理想郷を実現していきます。

○対象者について

- ・施設入所中、訪問診療を受けておられる方で、当院への入院希望届を提出されている場合
- ・食欲不振、発熱、元気がない等の症状があり、大学病院救急科の受診を特に希望されず、当院での検査・加療を希望される場合
- ・人工呼吸器等での延命措置を希望されず、経過観察を当院で希望される場合
- ・レスパイト（主介護者の入院・年末年始・お盆・外出等）

○入院期間について

- ・病状によって異なりますが、最大で60日間となっています。

地域包括ケア病棟 イメージ図



スタッフ紹介

地域包括ケア病棟は、昨年10月に本部棟4階にオープンしました。

スタッフは医師・看護師・ケアワーカー・理学療法士で構成されています。最大60日間の中で患者様一人ひとりの生活に合わせた細やかさと優しい対応を意識し、多職種で支援を行っています。

また、リハビリを行っての在宅復帰や、施設入所の調整など、入院時から退院後の生活を見据えたサポートができるよう、医療福祉相談室の社会福祉士等とも連携しています。

この地域の皆様が、住み慣れた場所で、自分らしい生活を送り続けられるために、スタッフ全員一丸となり明るい笑顔で頑張っています。



山岡 医師



地代所 看護師長



渡邊 相談員



大和 理学療法士

在宅療養支援診療所 HAPPINESS 館クリニック 訪問診療拡充

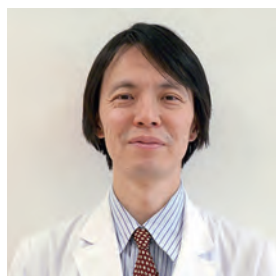
毛呂山町初の「在宅療養支援診療所」として、HAPPINESS 館クリニックでは開設時より365日24時間体制で訪問診療を行ってきました。

地域包括ケアシステムの構築が進む中、地域を中心とした医療と介護の連携が行われ、地域の皆様から在宅医療・在宅緩和ケアへの要望が増えたことにより、医師訪問診療体制を拡充し、現在では3名の医師が様々な疾患を持つ患者様のご自宅や、近隣市町村の介護施設などへ行き、診療を行っております。

今後も、住み慣れた地域でその人らしく生きるために、地域の医療機関、訪問看護等、多職種の皆様と密接に連携し、安心の在宅医療・在宅緩和ケアを提供していきます。



齋木 医師
(在宅ホスピス担当)



木村 医師
(在宅総合診療担当)



名古屋 医師
(施設担当)

埼玉県初となるホスピスカー（緊急往診車両）を運用開始

在宅療養支援診療所「HAPPINESS 館クリニック」では、患者様宅へ医師が赤色灯を点灯し、サイレンを鳴らしてかけつけるホスピスカー（緊急往診車両）を埼玉県で初めて運用開始しました。

担当の医師は365日24時間訪問診療を行う中、容体が急変し、つらい思いをされている患者様のもとへ迅速に駆け付けたいとの思いから、ホスピスカー導入を構想し、埼玉県警察などの協力もあり、埼玉県で第一号に指定していただきました。ホスピスカーの導入でより充実した在宅医療を実現できるようになり、幸せな地域生活に貢献していきたいと思います。



在宅療養支援診療所 HAPPINESS 館クリニック 外来診療担当表

受付時間			月	火	水	木	金	土
内科	8:30 ~ 11:30	一般外来	名古屋春満	山口剛史	名古屋春満 高橋慎一	名古屋春満	福岡卓也	名古屋春満
		専門外来	神経内科・高血圧・認知症 棚橋紀夫	呼吸器・アレルギー 山口剛史	肩こり 名古屋春満	肩こり 名古屋春満		肩こり 名古屋春満
	13:30 ~ 17:00	一般外来	名古屋春満	佐々木貴浩	名古屋春満 橋本正良	一般・認知症 名古屋春満	繁田貴博	名古屋春満
整形外科	8:30 ~ 11:30		丸木秀行				丸木秀行	
	13:30 ~ 16:00		丸木秀行				丸木秀行	

◆第1回毛呂山町・越生町の地域医療・介護を考える会 開催

毛呂山越生在宅医療相談室では、医師会・毛呂山町・越生町等と協力し、令和元年6月8日（土）に越生町中央公民館で「第1回毛呂山町・越生町の地域医療・介護を考える会」を開催しました。

在宅医の齋木医師からは、自宅で生活しながら医療を受ける在宅医療の内容や現状等が伝えられ、認知症疾患医療センターの岡島副院長からは、認知症には色々な種類があり、治療で進行を遅らせることができること、地域全体での支え合いが大切であること等を話されました。

パネルディスカッションでは、父親を在宅で看取ったパネリストより「穏やかな最期を迎えた父を見て、在宅医療を選択して本当によかったと感謝しています」とのお言葉もあり、両医師より「各機関で相談体制を整えているので、わからないことなどあったらすぐに相談してほしい」とまとめられ、盛会裏に終えることができました。



◆毛呂山町社会福祉協議会と連携し、こども食堂 開始

令和元年10月21日から子供の居場所づくりを目的として、地域の福祉関係者やボランティア等と共に小学生以下の児童を対象に、「HAPPINESSこども食堂」を毎月開催しております。

毎回参加者は40名を超え、特製のハピネスカレーはお子様のみならずご家族様にも好評で、子供たちが食後にフィットネスゾーンで友達やボランティアと一緒に遊び、ふれあう様子から、地域全体で子供たちの健やかな成長を見守ることの重要性を実感しております。

「HAPPINESS こども食堂」は月に一度、くらしワンストップMORO HAPPINESS館で開催しますので、是非一度お越しください。



丸木記念福祉メディカルセンター

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

TEL 049-276-1496（代表）

介護老人保健施設 薫風園 049-276-1945

ナーシングヴィラ本郷 049-276-1077

老人福祉センター山根荘 049-294-5545

くらしワンストップ MORO HAPPINESS 館 049-276-1700

丸木記念福祉メディカルセンターニュース No.4

令和2年1月29日 発行

発行：社会福祉法人 埼玉医療福祉会

印刷：ヨーコー印刷株式会社

